

2020年7月15日

各 位

会社名 株式会社 安江工務店
 代表者名 代表取締役社長 山本賢治
 (コード番号: 1439 東証JASDAQ・名証第二部)
 問合せ先 取締役常務執行役員 印田昭彦
 (TEL 052-223-1100)

2020年12月期 第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年2月10日に公表しました2020年12月期第2四半期累計期間(2020年1月1日～2020年6月30日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

① 2020年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,677	31	29	7	6.06
今回修正予想(B)	2,312	△84	△80	△70	△54.87
増減額(B-A)	△365	△115	△109	△78	
増減率(%)	△13.6	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	2,293	56	55	31	24.53

② 2020年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,056	40	27	20.96
今回修正予想(B)	1,745	△50	△37	△29.55
増減額(B-A)	△310	△91	△65	
増減率(%)	△15.1	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	1,899	46	28	21.22

2. 業績予想の修正理由

当社グループの当第1四半期会計期間の業績は、2020年5月13日に公表いたしました「2020年12月期第1四半期決算短信」に記載の通り、新型コロナウイルス感染の影響により、住宅設備機器の納期遅延等による一部工期の期ずれが発生したものの、受注残の着実な売上計上により、概ね計画通りに推移いたしました。

しかしながら4月以降は、新型コロナウイルス感染予防対策を徹底しつつ営業を継続したものの、政府による緊急事態宣言を受け、多数の顧客が来場する住宅リフォーム相談会や現場見学会等のイベントを中止したこ

とにより、増改築工事やリノベーション工事といった単価の高い大型工事の営業機会が減少いたしました。

その結果、当社グループの主業である住宅リフォーム事業において、受注内容が緊急性の高い修繕工事等に集中して平均単価が低下したことに加え、不動産流通事業においても、緊急事態宣言による経済活動の自粛によって流通する物件数が減少し、物件案内数や査定数が低下するなど営業活動に大きな影響を受けたことから、売上高は前回発表予想を下回る見通しとなりました。

また利益面につきましても、当第2四半期会計期間の売上高が当初見込みより減少したことに加え、OB顧客へのキャンペーン企画など広告宣伝費が増加したことで、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

なお、2020年12月期通期業績予想につきましては、2020年5月13日に公表いたしました「2020年12月期 通期業績予想修正に関するお知らせ」に記載の通り、未定としております。緊急事態宣言の解除後は住宅リフォームの問合せ件数が順調に回復してきているものの、新型コロナウイルス感染終息時期の見通しは依然として不透明な状況であり、業績の予想が困難な状況であることから、2020年12月期通期業績予想につきましては引き続き未定といたします。今後、合理的な算定が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

以 上